

中学生以下・障がいのある方は、生徒手帳・身体障害者手帳等を提示することで利用料が免除となりますので、必ず持参してください。

●各コミュニティセンターの券売機で利用券を購入してください●一般開放・無料開放ともに、ご利用前に受け付けで名簿へ氏名等を記入してください●17時以降の利用は、小中学生は保護者等の同伴、高校生は生徒手帳の提示が必要です●開放は行事などで中止となる場合があります。その場合は、2週間前からロビー内日程表の横に掲示します●利用状況により、開放内容の変更もあります●休館日が祝日等にあたる場合は、翌平日が休館日となります●厚田総合センター、望来・浜益・柏木・川下・適沢コミセンでは開放は行っていません

コミュニティセンター 開放日程表 4月～10月

☎市民生活課 ☎72-3191

✉seikatsu@city.ishikari.hokkaido.jp

花川北コミュニティセンター					花川北3-2-198-1		☎74-6525		休館日：第2・4月曜	
一般開放(1人1枠100円)										
区分	ホール				ホール内ステージ					
時間	10:00～12:00	12:30～14:30	15:00～17:00	18:30～20:30	10:00～12:00	12:30～14:30	15:00～17:00	18:30～20:30		
月	卓球	バウンドテニス	スポンジテニス	バドミントン	○	○	○	○		
火	バウンドテニス	卓球	バドミントン	スポンジテニス	○	○	○	○		
水	卓球	フィットネス	スポンジテニス	卓球	○	×	○	○		
木	バウンドテニス	フィットネス	卓球	スポンジテニス	○	×	○	○		
金	ミニバレー	卓球	スポンジテニス	卓球	○	○	○	○		
土	バウンドテニス	卓球	バドミントン	ミニバレー	○	○	○	○		
日	卓球	バドミントン	バウンドテニス	バドミントン	○	○	○	○		
摘要	・用具と上履きを持参してください。 ・利用者が多い場合は、交代をお願いします。 ・フィットネス開放はフォークダンス・リズム体操などです。				・開放用途は舞踊・コーラス・演劇等(申し込み前にコミセンとの相談が必要)。 ・利用申し込み受け付けは1週間前から。 ・週2回以上の利用は原則不可。 ・定期的な利用は不可。					
無料開放										
区分	ゲートボール		区分	テニスコート		区分	1階和室(高齢者開放)			
期間	4月上旬～11月下旬(予定)		期間	4月中旬～10月下旬(予定)		期間	1年中			
時間	10:00～13:00		時間	7:00～ 9:00		時間	10:00～17:00			
	13:00～15:00			11:00～13:00			上記時間内で利用できます。			
	15:00～17:00			13:00～15:00						
		15:00～17:00		17:00～19:00						
注意事項	・事前にグループで申し込みください。 ・用具は各自持参してください。		注意事項	・1週間前からグループ単位での申し込み受け付け。 ・定期的な利用はできません。 ・コートは本来駐車場であるため、行事などにより開放が中止されることがあります。		注意事項	・開放用途は、囲碁・将棋・談話・テレビ観賞。 ・60歳以上の方が対象。			

花川南コミュニティセンター 花川南6-5-27-2 ☎73-5300							休館日：第1・3月曜		
一般開放(1人1枠100円)							無料開放		
区分	アリーナ				多目的ホール			区分	トレーニングルーム
時間	10:00～12:00	12:30～14:30	15:00～17:00	18:30～20:30	火	健康づくり開放	①10:00～12:00	期間	1年中
月	バウンドテニス	卓球	バドミントン	ミニバレー			②12:30～14:30		
火	スポンジテニス	卓球	バウンドテニス	剣道		剣道	③15:00～17:00	時間	10:00～20:30
水	卓球	リズムダンス	ミニバレー	バドミントン			18:30～20:30		
木	フィットネス	スポンジテニス	卓球	バレーボール	木	柔道	18:30～20:30	上記時間内で利用できます。	
金	卓球	バウンドテニス	バスケットボール	ミニバレー	金	少林寺拳法	①15:00～17:00	注意事項 ・上履きを持参してください。 ・高校生以上が対象です。	
土	ミニバレー	バドミントン	卓球	バレーボール			②18:30～20:30		
日	バウンドテニス	卓球	バドミントン	ミニバレー	土	スポーツチャンバラ	13:30～15:30		
摘要	・用具と上履きを持参してください。 ・利用者が多い場合は、交代をお願いします。 ・フィットネス開放はエアロビクスとジャズダンスです。				・健康づくり開放の内容については コミセンへ確認してください。				

八幡コミュニティセンター 八幡2-332-12 ☎66-4261										休館日：第2・4月曜			
一般開放(1人1枠100円)										無料開放			
区分	アリーナ ※4月はゲートボール				会議室A				和室A	区分	和室A・B (高齢者開放)		
時間	10:00～12:00	12:30～14:30	15:00～17:00	18:30～20:30	10:00～12:00	12:30～14:30	15:00～17:00	18:30～20:30	18:30～20:30	期間	1 年中		
月	バウンドテニス	卓球	バウンドテニス	卓球	・上記時間枠で利用できます。 ・開放用途は舞踊・生花・カラオケ・民謡・三味線等(申し込み前にコミセンとの相談が必要)。 ・利用申し込み受け付けは1週間前から。 ・週2回以上の利用は原則不可。 ・定期的な利用は原則不可。							時間	10:00～17:00
火	※バウンドテニス	※バドミントン	バウンドテニス	バドミントン								上記時間内で利用できます。	
水	卓球	バドミントン	卓球	ミニバレー									
木	健康づくり	バウンドテニス	卓球	少林寺拳法									
金	※バドミントン	※卓球	バウンドテニス	バドミントン									
土	卓球	バウンドテニス	バドミントン	ミニバレー	注意事項 ・開放用途は、 囲碁・将棋・談話・ テレビ観賞。 ・60歳以上の方が 対象。								
日	バウンドテニス	卓球	バウンドテニス	バドミントン									
摘要	・用具と上履きを持参してください。 ・利用者が多い場合は、交代をお願いします。												

◎コミセンはISO14001を取得し、温度設定・ごみの減量など環境問題に取り組んでいます。◎館内は禁煙です。携帯灰皿を持参の上、館外でマナーを守って喫煙をお願いします。◎開放利用時に混み合う場合は、皆さんが平等に利用できるよう、交代でご利用ください。

コミュニティセンターはみんなの施設です。マナーを守り、大切に使いましょう。

平和のメッセージ

沖縄県恩納村立安富祖中学校
久高 玲蘭さん



今から約60年前、私の住む沖縄では地上戦があり、私と年齢のかわらない子どもも戦争に巻き込まれていきました。男子は『護郷隊』と呼ばれ、兵隊さんの食料を集めたり、本部の見張りなど危険な仕事をさせられていたそうです。女子は『ひめゆり学徒隊』として負傷兵の世話をし、爆風で飛ばされた手や足、また、薬や麻酔がなくなってしまうと死んでいった兵隊さんの体を運んだりすることが仕事でした。母、父、兄弟の死…。愛する人の死…。戦争を体験した人々は地獄のような悪夢を忘れることなく生きています。

沖縄では6月23日は慰霊の日といって戦争で亡くなった方々を追悼します。学校や市役所も休みで、激戦地区だった摩文仁で慰霊祭などを行います。しかし、現代の若者たちの中では慰霊の日さえ知らない人が増えています。このままでいいのでしょうか。

私のおばあちゃんの腰には戦争の時撃たれた10cmほどの弾がまだ残っています。なぜその弾をいまだに残しているのでしょうか。なぜ手術をしてとらないのでしょうか。それは、自分の体で、戦争の恐ろしさ、つらさを私たちに伝えたいのではないかと思います。

ある日、私は部顧問の先生に「先生が考える平和は何ですか。また、それに近づくためにはどうすればいいと思いますか」と聞きました。先生は「平和ってやっぱりみんなが笑顔で暮らせることだと思うな。みんなが思いやりの心を持つことが必要だと思う。小さなことだけど大きな平和につながる」と答えたのです。私はこの話に、とても納得し、感動しました。人を愛すればきっと、身近に平和が訪れるでしょう。そして60年前にあった戦争を忘れず、悲しみ苦しみを心に刻み、もう二度と戦争をしてはならないという強い想いが必要なのです！

家族、友達、愛する人を思いやり大切にしましょう。そう、今の世の中を変えるのは私たち自身なのです！

※このメッセージは抜粋です。

●問合せ 総務課 ☎72-3149

✉soumu@city.ishikari.hokkaido.jp



樽川中学校石狩太鼓同好会



恩納村 三線と合唱



恩納村
エイサー



最後まで残ってくれた皆さんで
記念撮影



戦争がもつ最大の罪がこの一言に凝縮して思いました。

石狩空襲体験者の渡辺吉昭さんが、花川中学校生徒会の7人から当時の時代背景や空襲の様子について質問を受け、体験者しか知り得ない防空壕内での恐怖や、被弾し亡くなった方々の悲惨な状況など、生々しい様子を語りました。「戦争は、どんな戦争でも常に被害者は市民であり、子どもたちだ。どんなことがあっても戦争はやってはいけない」と渡辺さん。



「石狩空襲を語る」

石狩空襲と北海道空襲

昭和20年7月2日、沖縄戦の終りを宣言した米軍は、日本本土上陸作戦の準備として、海岸部を中心に機動部隊による攻撃を強めていきました。

北海道へは、同年7月14・15日の両日に米軍第3艦隊の攻撃があり(いわゆる「北海道空襲」)、石狩市も同日、石狩本町地区、八幡町、厚田区望来、古潭、浜益区昆砂別などを中心に米海軍艦載機による爆撃や機銃掃射による攻撃を受けました。石狩本町地区、八幡町の被害は死者13人、被災家屋224戸、被災者約900人にのぼり、札幌市を含む石狩管内で最大の被害となりました。また、厚田区望来でも、死者11人、重傷者7人と大きな被害を受けています。



12.7ミリ機銃の弾きょうと爆弾の破片